

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 5 月 31 日  
東京電力株式会社

## <タービン建屋地下のたまり水の処理>

号機	排出元→移送先	移送状況
2号機	2号機トレンチ立坑 →集中廃棄物処理施設プロセス主建屋 (4/19 10:08~5/26 16:01)	プロセス主建屋の水位増加量 5/31 7:00 現在 3,892mm (5/30 7:00 から変化なし)
3号機	3号機タービン建屋 →集中廃棄物処理施設雑固体廃棄物減容 処理建屋(5/17 18:04~5/25 9:10)	雑固体廃棄物減容処理建屋の水位増加量 5/31 7:00 現在 2,847mm (5/30 7:00 から 19mm 下降)
6号機	6号機タービン建屋→仮設タンク(5/1~随時)	5/30 約 300m <sup>3</sup> 、5/31 移送予定なし

## ◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(5/31 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面~水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P.+850mm 未満<測定不可> 5/30 7:00 と同じ	O.P.+4920mm 5/30 7:00 から変化なし
2号機	O.P.+3606mm (394mm) 5/30 7:00 から 86mm 上昇	O.P.+3567mm 5/30 7:00 から 86mm 上昇
3号機	O.P.+3706mm (294mm) 5/30 7:00 から 65mm 上昇	O.P.+3696mm 5/30 7:00 から 56mm 上昇
4号機	-	O.P.+3669mm 5/30 7:00 から 59mm 上昇

- 5/26 3号機 トレンチ立坑閉塞作業完了
- 2号機 トレンチ立坑閉塞作業中。

## <放射性物質のモニタリング>

### ◇海水核種分析結果(参考値)

炉規則告示濃度限度 I-131:40Bq/L, Cs-134:60Bq/L, Cs-137: 90Bq/L サンプルング:毎日

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
楢葉町岩沢海岸付近(福島第一から16km)	5/30	7:55	ND	0.50	0.36

※ その他サンプルング箇所については荒天のため実施せず。

## <使用済燃料プールの冷却>

### ◇5/30 実績

【2号機】12:06~13:52 燃料プール冷却材浄化系による淡水注水実施。(約 53t)

### ◇5/31 予定

【2号機】循環冷却装置試運転後、本格運転に移行予定。

### ◇その他

- 4号機使用済燃料プール水(4/12 採取分)の核種詳細分析実施中。
- 2号機スキマーサージタンク水(4/16 採取分)の核種詳細分析実施中。
- 3号機使用済燃料プール水(5/8 採取分)の核種詳細分析実施中。
- 5/24~ 2号機使用済燃料プール循環冷却装置設置作業開始。
- 5/25~ 配管接続作業を実施。
- 5/30 11:15 冷却装置2次系のリークテストを開始。
- 15:02 冷却装置2次系試運転を開始。
- 5/31 11:40 頃 冷却装置1次系リークテストを開始。

### <原子炉圧力容器への注入>

【1号機】淡水注入中(給水系約 6m<sup>3</sup>/h)。

5/31 11:00<給水ノズル>108.2℃ <原子炉圧力容器下部>93.5℃

【2号機】淡水注入中(給水系約 5m<sup>3</sup>/h)

5/31 11:00<給水ノズル>110.4℃

•5/29 11:33～ 注入ラインを消火系→給水系へ切替操作開始。

5/29 23:59～ 消火系による原子炉圧力容器への注水量を段階的に減少。

5/30 18:05 消火系による注水停止。

【3号機】淡水注入中(給水系約 12.5m<sup>3</sup>/h)。

5/31 11:00<原子炉圧力容器下部>126.1℃

•5/12 16:53～ 注入ラインを消火系→給水系へ切替操作開始。(温度傾向監視中)

5/13 16:01～ 消火系、給水系による原子炉圧力容器への注水量を段階的に変更。

5/28 20:54 消火系による注水停止。

5/31 10:19 給水系による注水量を約 13.5m<sup>3</sup>/h→約 12.5 m<sup>3</sup>/hに減少。

【4号機】【共用プール】特に変化なし。

【5号機】冷温停止中。

【6号機】冷温停止中。特に変化なし。

### <1号機原子炉格納容器内への窒素ガス封入>

#### ◇窒素ガス封入

•4/7 1:31 仮設窒素発生装置を使用し窒素封入開始。

•原子炉格納容器圧力(4/7 1:20)156.3→(5/31 11:00)126.8 kPaabs 約 35,650m<sup>3</sup>

### <その他>

•4/10～ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施。

•4/26～ 発電所構内飛散防止剤散布(5/30 雨天中止、5/31 正門付近他)。

•5/9～ 4号機原子炉建屋使用済燃料プール底部の支持構造物の設置準備工事中。

•5/10～ 3号機原子炉建屋大物搬入口前のロボットによる瓦礫撤去作業を開始。

•5/13～ 1号機原子炉建屋カバーの設置に向けた準備工事開始。

•5/30～ 循環型海水浄化装置の設置工事開始。

•5/31 8:00 頃 5, 6号機取水口カーテンウォール付近の海面に油が漏えいしていることを確認。外洋への油の拡散を防止するためオイルフェンスの設置等を準備中。

•5/31 14:30 頃 4号機原子炉建屋南側にて、無線操作の無人重機による瓦礫撤去作業の現場において、大きな音が確認された。現場を確認したところ、瓦礫中にあったボンベを無人重機で挟み込み、ボンベを破損した模様。けが人はなく、モニタリングポスト数値に変動なし。